

令和3年度出雲市中学生サミットの開催について

1. 開催の趣旨

将来を担う中学生が、他校の生徒との意見交換をとおして、出雲市の良さやアピールしたいこと、未来の出雲市に必要なこと、そして、これから自分たちができることを考えることにより、主体的に社会に関わろうとする実践意欲や態度を養う場として、これまでの中学生議会に替えて実施する。

2. 「中学生議会」から「中学生サミット」への変更理由

新学習指導要領に基づいた主権者教育の目的に資するため、地域の課題解決に向けて自ら参画し、他校の生徒と協働的に追求、議論して合意形成をする力をより養うことのできるワークショップ型の開催方法に変更する。

※主権者教育とは

主権者として社会の中で自立し、他者と協働しながら社会を生き抜く力や地域の課題解決を社会の構成員の一員として主体的に担う力を養うための教育で、新学習指導要領に掲げられている。

【具体的に求められる力】

- ・課題解決に向けて協働的に研究し、根拠をもって話し合い合意形成をする力
- ・現実の具体的事象について取り上げ、議論を通じて多面的・多角的に考える力
- ・社会の課題を自らの社会参画によって協働的に解決するような力

3. 開催日時・場所

令和3年8月4日（水）13:00～16:00 （場所：くにびき大ホールほか）

※午前中は既存のフレンドシップ事業を行う。

4. 出席者

- (1) 中学生・引率教員
(生徒) 3人×14校=42人 (教員) 14人
- (2) 市長
- (3) 部・局長（生徒のテーマ選択による）
- (4) 市教育委員会（教育長、教育部長ほか）

5. 日程・内容

時 間	内 容
9:00～12:00	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>●フレンドシップ事業（既存）</p> <p>「いじめを許さない、明るく、楽しい集団づくり」や「助け合い、支え合う仲間づくり」に向け、中学生が主体的に取り組む活動を通して、いじめ等の未然防止を図る。</p> </div> <p>(1)各校から「絆づくり」の取組報告 (2)フレンドシップ宣言の作成 (3)宣言を活かした取組について協議 (4)議会の学習(仕組み・役割等) (5)フレンドシップ宣言の発表・採決 (6)写真撮影</p>
13:00～16:00	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>●中学生サミット</p> <p>これまでの中学生議会に替えて「中学生サミット」を開催する。2～3校ずつのグループに分かれ、出雲市の良いところや未来の出雲市に必要なことを議論し、自分たちに何ができるか等をまとめ発表を行う。</p> </div> <p>(7)ワークショップ① 〈協議〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出雲市の良いところ、アピールできるところについて ・未来の出雲市に必要なことについて <p>(8)市長との意見交換</p> <p>(9)ワークショップ② 〈協議・まとめ〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・さらに良くする(アピールする)には何をしたらよいか ・必要なことを実現するには、何をしたらよいか ・自分たち(学校)にできることは何か <p>(10)発表</p>

※事後はグループで発表した内容を各中学校において実践